

調査隊からの報告

前号で組成分析調査隊を募集したところ、5名の方が参加してくださいました。調査したのは、330kgの不燃ごみ。不燃ごみとして出されたもののうち、資源になるものが全体の約10%含まれていました。また、約10%が可燃ごみでした。

調査隊の感想

「きちんと分別しているつもりでも、分別できていないかもしれないと思った」

「プラスチックが多い(重さにして全体の約30%)。これをなくすのは大変なことだ」

「ごみ問題は、みんなの問題。みんなが自分さよければいいという世の中はどこがおかしい。みんなが協力するべき」



ごみの袋を一つひとつあけて分別



調査に参加してくれたみなさん

親子調査隊員募集!

小平市、東大和市、武蔵村山市では、実際に清掃施設に運び込むごみは、どんなものかを調べるため、組成分析調査を行います。調査は、家庭から出たごみを大きなシートに広げ、一つひとつ分別するもの。けっして楽な調査ではありませんが、夏休みの思い出になること間違いなしです。さらに! 調査の後には、施設見学会も予定しています。

夏休みの宿題がまだ終わってない人。調査結果や見学会の感想を作文にしてみませんか? ぜひ、調査に参加したいという方、ご連絡をお待ちしています。なお、参加は保護者もしくは責任者同伴の小学4年生以上に限定させていただきます。

- ◆場所/小平・村山・大和衛生組合
- ◆調査日時/8月30日 日曜日 9:00~12:00頃まで
- ◆申し込み締め切り/8月26日
※ただし、先着10組が集まり次第、締め切りとなります。
- ◆申し込み先/各市区役所
小平市環境部ごみ対策課(☎042-346-9535)
東大和市生活環境部ごみ対策課(☎042-563-2111)
武蔵村山市生活環境部環境課(☎042-565-1111)

ごみいった話 ~小村大の困った。困った。~

燃えません。でも、溶けます。アルミの融点は約660度。私は、約900度でごみを燃やすので、アルミはどろどろに溶けちゃいます。

私がきちんと働くには十分な酸素が必要。酸素がないと、炭がちゃんとあがらない。だから、私には空気を送りこむための穴があります。そして、やっかいなのがどろどろに溶けたアルミ! これが、私にとって大切な空気の通り道をふさいでしまいます。私は窒息寸前。こ

うなると、私の熱がさがって、ごみがきちんと燃えなくなります。そしてダイオキシンの発生にもつながるのです(ダイオキシン抑制には、十分な空気で高温燃焼を長時間保つことが必要)。

だから、私には2ヶ月に1度の定期検診と休養が必要。本当は、もっと働きたいのですが、そうもいきません。体の中に溜まったアルミを取り除いてもらわないと、ちゃんと働けないのです。まず、体を冷やすのに3日。アルミを取り除いてもらうのに2日。点検に1日。私のお医者さんも、私の中に入って手当をするので大変です。

アルミは燃えないんです。溶けちゃいます。私の体はもう限界。どうか、アルミ缶は資源に出して欲しいのです。

※2ヶ月で私の体に溜まるアルミは、約500kg。アルミ缶にして約3万個分です。



アルミは燃える?

〇〇〇だから、大丈夫?

「ダイエット中、でも、このお菓子カロリーオフだから大丈夫。運動? 運動は苦手なの」こんな風に、〇〇〇だから、大丈夫と思っていて、〇〇〇はしない。なんてこと、よくありませんか?

ごみの処理もこれと同じ。例えば、ダイオキシン対策。衛生組合でも様々な対策を行っていて、今年は天然ガスを利用した排ガスを高温でもう1度燃やす技術の実験も行っています。「ダイオキシン対策は大丈夫」と言えるように。

けれど、ごみ問題はこれで解決。だから、ごみをどんどんだしてもOK! と言うわけにはいきません。例えば、技術で排ガスや灰に含まれるダイオキシンを半分にしても、ごみ量が倍になったら、排ガスや灰の量も倍になります。つまり、ダイオキシンの量は同じこと。それに、二酸化炭素の発生も倍になり、地球温暖化にもつながる。

そう、残念ながら技術だけに頼り、安心しては、根本的な解決にはつながりません。「環境をよくする」ってとっても複雑。だからこそ、一つひとつの問題を、いろんな角度や視点から、みんなで考え克服する。この努力が必要なのです。

ご意見・ご提案をいただくための「懇談会」を準備中

衛生組合は、3市と協力して将来のごみ処理施設のあり方を示す「施設型施設更新事業構想」を策定します。

構想の策定にあたり、衛生組合ではみなさんからご意見・ご提案をいただくための「(仮称)循環型ごみ処理施設検討懇談会」の立上げ準備をしています。懇談会の立上げ時期や進捗状況は、「えんとつ」や3市の市報などを通してお知らせする予定です。

なお、この構想は、様々なごみ処理システムの調査を行い、有効な全体システムの組み合わせを検討するとともに、施設更新に向けた課題を整理するものです。

VOICE

編集後記

今回のインタビューは、梅雨の晴れ間のうだるような暑い日。54名の方に断ってお断りしました。実は「あ、環境にいいことなにかしていますか?」なんて、声をかけるので、ビラクリするものもある。このように、突然お話を伺うのは、正直なご意見を聞きたいから「えんとつ」は、多くの方々の意見を掲載し、みんなでごみ問題やリサイクルについて考えていきたいと思ってるからなのです。そして、今回取材で苦労したところ、みなさん、いろいろな貴重なお話をしてくださるのに、写真を撮らせていたけないこと。「えんとつ」はみなさんのご意見と写真で成り立っているのです。

次号は、2月の発行を予定しています。1月頃、インタビューで街をうろうろすることになると思っています。あやしいものではありませんが、どうかご協力をお願いします。そして次号もお楽しみに!

小平・村山・大和衛生組合の沿革
小平・村山・大和衛生組合は、ごみを協同処理するため、一部事務組合として昭和40年に発足し、昭和41年から施設建設を機軸、現在に至っています。

●

発行元
小平・村山・大和衛生組合
住所/小平市中島町2番1号
電話/042-344-4345
平成10年8月発行

えんとつ

小平・村山・大和衛生組合

1998 No.2

さまざまな表情を見せるえんとつ。
真下から見ると、こんな表情をみせてくれます。
遠くから見ると、こんな表情をみせてくれます。
ごみ問題もいろんな角度から見ても、
違った答えが見つかるかもしれません。

武蔵村山市役所で生ごみコンポストの
展示を見ていた男性

紙なんかはね、家で燃やしていますが、生
ごみは昔、庭にうめていたんだけど臭いがや
つぱりね。今は、ごみにだしちゃってるね。環
境によくないことは、いっぱいあるんじゃない
ですかねー。可燃ごみの中に不燃ごみをい
れちゃったね。



東大和市中央図書館に来ていた男性
ごみの分別。ペットボトルとか資源にして
いる。雑誌とかは、ついつい捨てちゃう。回収
日が少ないから。



東大和市中央図書館に来ていた女性
ごみの分別は一応、気を付けてますけど…。
スーパーで買い物袋とか持っている人をみて、
自分も持とうかなって思うんですけど、ごみ袋
としても愛用しちゃってるからないともっと困
るんですよ。それと、まだ着れるけど、自分では
着ない洋服とか、食器とか、フリーマーケットと
かたくさんあったら出せるのって思います。



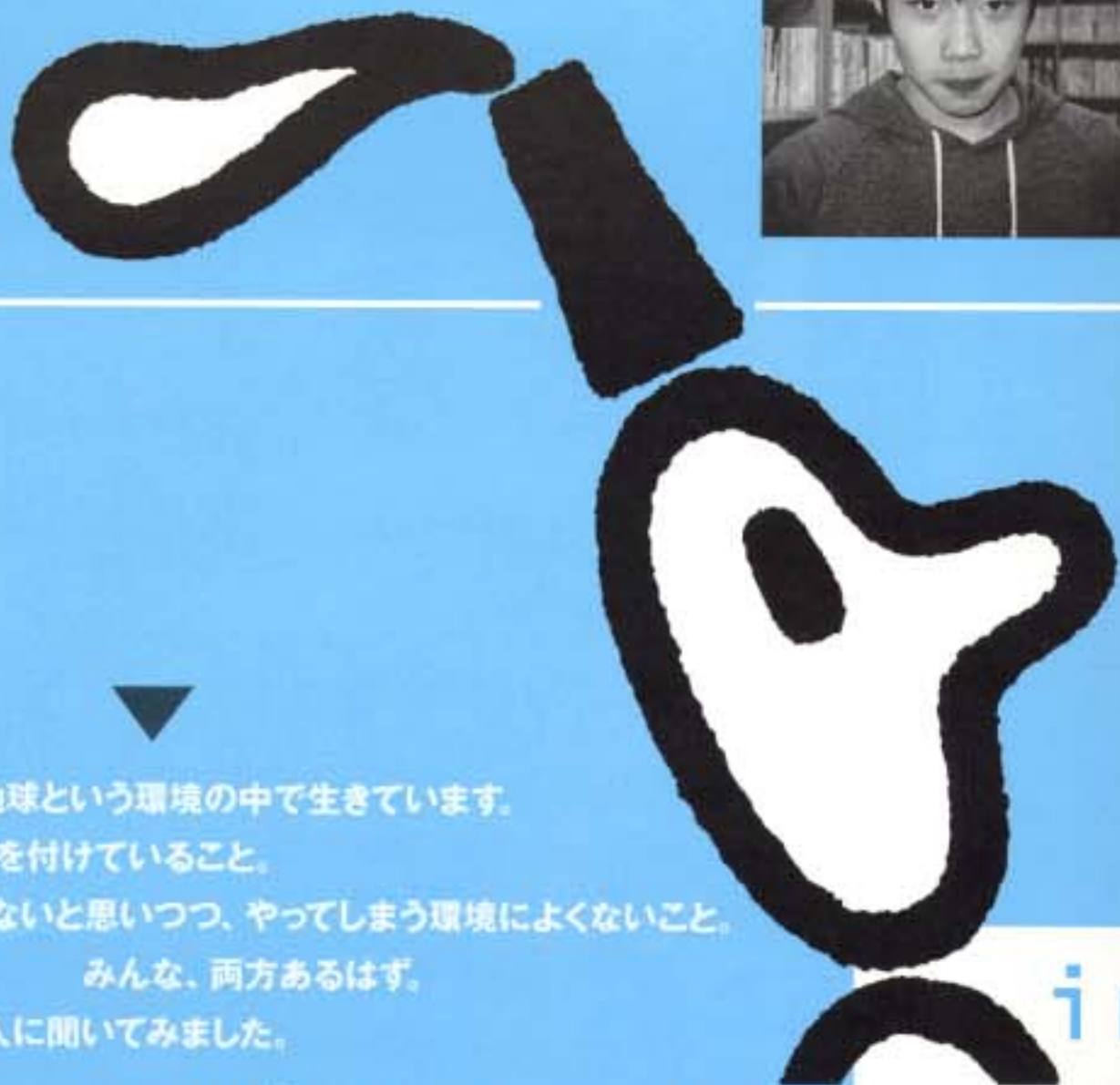
武蔵村山市の男性

いいことも、よくないことも特にないね。この
ままでもいいね。



武蔵村山市の女性

ごみの分別をすることぐらいかな。生協には
いっているんですけど、牛乳パックとか卵の
パックとか、もう1度使えるように戻しています。
子供の食べ残しとか、悪いと思いがらも捨
てちゃう。食べ残しを食べると太っちゃうし。



人間は、地球という環境の中で生きています。

その環境をよくするために気を付けていること。

その反対に、いけないと思いつつ、やってしまう環境によくないこと。

みんな、両方あるはず。

そこで、街の人に聞いてみました。

interview

環境によいこと、環境によくないこと、
何かしていますか？



東大和市中央図書館に来ていた男性
水の出しっぱなしとか、電気のつけっぱなしと
かをしないようにしています。よくないことは、
例えば、ノートとか10ページぐらい余っていた
ら、使えばいいんだけど、捨てちゃうこと。



小平市中央公園に来ていたご夫婦
子供が生まれてから、洗剤を粉せっけんのもの
にしました。紙おむつとか、たまに使っちゃ
って、よくないなって思いますね。それと、小
さなナイロンとかが、燃えるごみに付いてい
ると、気づいていながらも燃えるごみにだし
ちゃいますね。



小平市中央公園に来ていた女性
環境にいいことは、ごみの分別に気を付けて
いることぐらいです。ジュースのびんとか、缶
とか洗って出した方が市の方で手間がかから
ないんだろうけど、やっていないですね。



小平市中央公園で
バスケットをしていたグループ
学校で牛乳のキャップとかビニールとか分別
している。ごみのゴミ捨てとかしちゃう。俺は
やってないよ。



東大和市中央図書館に来ていた女性
クーラーとか使わないことぐらいかな。ビール
とか、主人が缶が好きじゃないのもあって、び
んにしています。役所で言うほど、うまく分別で
きないのよね。娘がコンビニから買ってくるお弁
当の容器は、燃えますって書いてあるんですよ。
でも、プラスチックは燃えないごみでしょう？そ
れと、納豆のタレとか小さい袋は、洗って不燃
ごみに出すなんて実問題、無理ですよ。



小平市中央公園に来ていた男性
電池とかガラスとか危険なものは、きちんと
分けてる。ごみの収集日がたくさんあって、た
まに間違っちゃうね。